

文部科学大臣杯第52回全日本大学女子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会、全日本大学ソフトボール連盟
 2 後援 スポーツ庁、公益財団法人 日本体育協会、広島県、広島県教育委員会、
 (公財)広島県体育協会
 中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島
 中国新聞社
 3 主管 広島県ソフトボール協会、東広島市ソフトボール協会、呉ソフトボール協会
 4 会期 平成29年9月2日(土)～9月4日(月)(予備日:9月5日(火))
 5 会場 東広島運動公園(野球場、多目的広場) [東広島市西条町田口67番1]
 入船山公園多目的広場(呉市民広場) [呉市幸町]
 6 参加チーム数 下記のとおりとする。

| 北海道 | 東北 | 関東 | 北信越 | 東京 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 2 | | 6 | 1 | 6 | 4 | 8 | 2 | 1 | 2 | 32 |

- 7 参加資格 (イ) 平成29年度公益財団法人日本ソフトボール協会及び全日本大学連盟に各支部(地区)を通して加盟登録した大学(短大を含む)チームに限る。
 (ロ) 学長または学生部長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (イ) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
 (ロ) 選手の編成は、公益財団法人日本ソフトボール協会及び全日本大学連盟に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー 変更は認めない。
 (ハ) チームの編成は、次の通りとする。
 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手30名以内。ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
 ※トレーナー1名、部長1名のベンチ入りを認める。
 ※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
 ※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
 監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
 ① 公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ、② 公認ソフトボール指導員・上級指導員
 ③ 公認準指導員
- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙「学連委員連絡事項」に基づき、平成29年7月15日(土)までに当該地区の常任理事(全日本大学ソフトボール連盟)に到着するよう申し込むこと。
- 10 参加料 1チーム 40,000円
 参加料は、参加申込書の送付と同時に下記宛に申し込むこと。なお大学名を記載して申し込むこと。(例 ○○大学 ○○○○)
- | | | |
|-----|------|------------------------|
| 振込先 | 銀行名 | 広島銀行 |
| | 支店名 | 西条支店 |
| | 科目 | 普通預金 |
| | 口座番号 | 3176053 |
| | 口座名 | 広島県ソフトボール協会 会長代行 岡崎 哲夫 |
- 11 競技規則 2017年度オフィシャルソフトボールルールによる。
 12 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定革製3号球(ナガセケンコー製)とし、主催者が準備する。
 13 試合方法 トーナメント方式による。
 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
 サスペンデッドゲームを採用する。なお、特別事項は監督会議で定める。

- 14 表彰 (1) 優勝チームに、文部科学大臣杯、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 文部科学大臣杯、優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 試合の組合せは、7月22日(土)14時より岡山市体育協会会議室において、主催者立会いのもとに公開抽選によって決定する。なお、抽選結果については全日本大学連盟及び広島県ソフトボール協会のホームページに公開する。
- 17 諸会議 (1) 出場大学連絡会議は、9月1日(金)13時30分より東広島市運動公園体育館サブアリーナにおいて開催する。
(2) 監督会議は9月1日(金)14時より東広島市運動公園体育館サブアリーナにおいて開催する。
- 18 審判・記録会議 9月1日(金)15時より東広島市運動公園体育館サブアリーナにおいて開催する。
- 19 開会式 9月1日(金)16時より東広島市運動公園体育館メインアリーナにおいて実施する。
上履き(室内シューズ)を持参すること。
- 20 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3500円)の範囲内で補償を行なう。参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 その他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 選手の登録人数は30名であるが、ベンチに入ることのできる人数は25名以内とする。
(3) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(4) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
①棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
②棄権チームの所属する支部に対する処置：次年度の同大会の出場資格の喪失
※組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
(5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(6) 宿泊及び昼食については、「第52回全日本大学男女ソフトボール選手権大会宿泊・昼食申込書」により【名鉄観光サービス(株)広島支店】に申し込むこと。
(7) 宿泊・宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局(広島県ソフトボール協会石井事務局長)へ連絡すること。
(8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(9) 大会参加申込書はパソコンで作成し明確に記入すること。
(10) ①大会参加申込書(掲載用)②大会参加申込書(確認用)③プログラム原稿(写真)は、当該地区の常任理事宛にメール添付で送信すること。

※ 参加申込書等の電子データは、広島県ソフトボール協会ホームページからダウンロードのこと。

HPアドレス <http://hiroshimaken-softball.net/>

【本大会の問い合わせ先】 〒722-0211 広島県尾道市美ノ郷町中野1000番地 広島県ソフトボール協会
第52回全日本大学女子ソフトボール選手権大会事務局 石井 延明
携帯 090-7508-7816 TEL&FAX 0848-48-5096
E-mail: enmei@hiroshimaken-softball.net (宿泊先データ送付先)